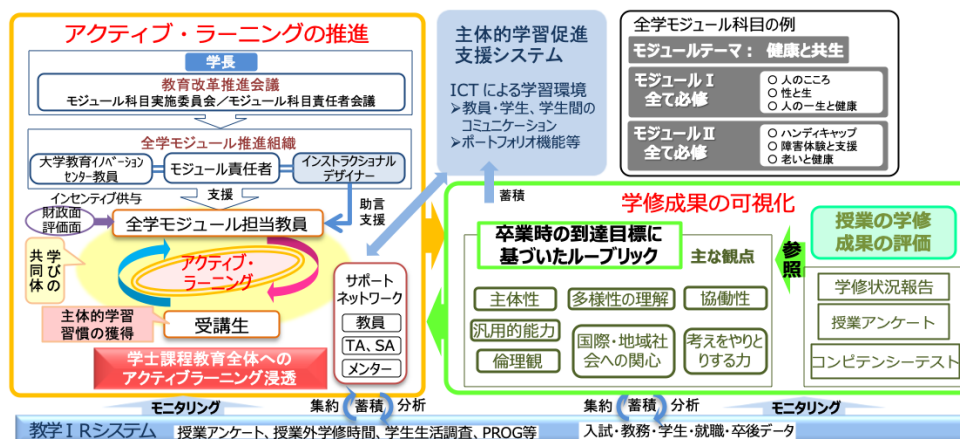


取組実績の概要（2 ページ以内）

1 長崎大学 AP 事業の概要

長崎大学 AP 事業の概略は下図に示す通りである。現代的テーマの科目群からなるモジュール型教養教育（全学出動体制）を標的としてアクティブ・ラーニング（AL）型授業を推進するとともに、ディプロマ・ポリシー（DP）に基づく一貫した教学マネジメントシステムを構築するため、学修成果の可視化のためのツールやシステムを開発した。



図：長崎大学 AP の概略

2 学修成果の可視化のためのツール開発と DP にもとづく教学マネジメントシステムの構築

学修成果の可視化ツール（授業アンケート、学修状況報告、コンピテンシーテスト）の設計においては、その開発に先立って、DP にもとづく能力基準となるルーブリックを開発した。この能力基準とそれを評価するツールを軸として、大学の教育改善、教員の授業改善、学生の学修改善が循環的に進むためのシステムが構築できた。具体的には、教員の授業改善については、いかなる AL 型授業を行うか、その授業が DP といかに関連しているかを学生に示すためにシラバスシステムを改修した。これは「学習者の省察を促す」形式に変えた授業アンケートや能力を確認するためのルーブリック等の結果と照合させ、授業者の意図する授業が本当にできているかを評価することが可能となった。また、学生の学修活動の改善に際しては、学修成果を蓄積していく学修ポートフォリオの再設計を行い、自己の学修活動について省察できるものとした。さらに、授業外学修時間の正確な把握のために、生活時間調査法を用いたより詳細な調査の結果と同等の精度で把握できるようにしたこと、DP に基づくかたちで評価し学部の特色が把握できるように独自のコンピテンシーテストを開発したことがあげられる。

3 アクティブ・ラーニングの推進

AL 型授業の開発・進化・普及を推進するために、授業アンケート、学修状況報告の調査結果等を分析し、ニューズレター及び大学教育イノベーションセンターのウェブサイト上での報告、さらに授業支援ツール（ティップス）の開発や FD 講習会も実施した。その結果、学部教育に関わる教員への授業実践に関する実態調査においては、回答者の多くが、この AP 事業期間中に「授業方法に変化があった」と回答しており、AL 型の授業実践に関しての浸透がうかがえた。学生に対しても、「長大生のためのラーニング・ティップス」や「長大生の自立的な学びの仕組み」を作成し配付することで、学び方の基礎や自身の学びを省みながら自己調整するための仕組みを伝えた。

4 今後の方針

本事業の開始後、「3 ポリシー策定」、「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」、「教学マネジメント指針」など様々な施策がおりてきているが、本学は AP 事業に牽引され、これらの施策に順応した形で、全学的な教学マネジメントシステムを運用できるよう体制を整備した。大学が一体となって教育改善に向かう際の軸が強固になり、改革の加速を促している。

## 【必須指標の達成度】

	平成 26 年度 (起点)	令和元年度	
		目標	実績
AL を導入した授業科目数の割合 [% (導入科目/総科目数)]	70.0% (238/340)	92.9% (325/350)	96.5% (334/346)
AL 科目のうち、必修科目数の割合 [% (必修科目数/AL 科目数)]	97.9% (233/238)	92.3% (300/325)	94.0% (314/334)
AL を受講する学生の割合 [% (受講学生数 (実数) / 在籍者数)]	100% (3399/3399)	100% (3400/3400)	100% (3426/3426)
学生 1 人当たり AL 科目受講数 [受講科目数 (受講延べ人数/在籍者数)]	9.9 (33737/3399)	11.6 (39440/3400)	13.9 (47589/3426)
AL を行う専任教員数 [%人数 (実施専任教員数/総専任教員数)]	90.8% (397/437)	100% (400/400)	96% (460/479)
学生 1 人当たりの AL 科目に関する授業外学修時間 [時間数 (1 週間あたり (時間))]	測定なし	20	7.7
退学率 [% (退学者数 (除籍者を含む) / 在籍者数)]	1.5% (117/7623)	1.0% (80/7620)	0.6% (48/7440)
ブレースメントテストの実施率 [% (テスト実施者/入学者数)]	98.7% (1629/1651)	100% (1675/1675)	100% (1690/1690)
授業満足度アンケートを実施している学生の割合 [% (実施学生数/在籍者数)] (実施なしの年度は前年度数値)	32.6% (2480/7613)	44.6% (3400/7620)	100% (7440/7440)
授業満足度アンケートにおける授業満足率 [% (実施なしの年度は前年度数値)]	33.2%	70.0%	67.7%
学修行動調査の実施率 [% (実施学生数/在籍者数)]	36.2% (2758/7623)	44.6% (3400/7620)	100% (7440/7440)
学修到達度調査の実施率 [% (実施学生数/在籍者数)]	実施なし	100.0% (7620/7620)	100% (3380/3380)
学生の授業外学修時間 [時間数 (1 週間当たり (時間))]	4.8	27	12.4
学生の主な就職先への調査 [実施の有無]	無	無	無

※AL : アクティブ・ラーニング